

2024年9月10日

ガソリンスタンドで実施した寄付の取り組みにて 総額約 160 万円寄付しました

～サステナブルなクルマ社会実現を目指してお客さまと共に取り組んでいます～

エネクスフリート株式会社(本社:大阪市淀川区、代表取締役:増田俊二 以下、エネフリ)は、2023年6月1日(木)から2024年5月31日(金)まで実施した「トラック祭^{※1} 第10弾」において、運送会社のドライバーにお渡ししたポイントシールのうち、88,783枚をトラックドライバーや運送会社からご提供いただきました。

ご提供いただいたポイントシール1枚を5円に換算し、そこにエネフリからの寄付金を加え、公益財団法人大阪みどりのトラスト協会^{※2}(所在地:大阪市住之江区、会長:石井実 以下、大阪みどりのトラスト協会)に417,473円、公益財団法人交通遺児等育成基金^{※3}(所在地:東京都千代田区、会長:小幡政人 以下、交通遺児等育成基金)に426,443円をそれぞれ寄付しました。併せて、車検および自動車の販売件数に応じた金額を寄付するチャリティプログラム「エネフリ Heartful」では、交通遺児等育成基金に776,550円寄付しました。

この取り組みは、エネフリの社会貢献活動「エネフリ Smile」の一環で実施しています。中でも、燃料供給をはじめ、車の販売や整備などクルマ社会に深く関わる企業の責務として「関係ある全ての人々の幸福と繁栄を図る」という企業理念の下、SDGs、脱炭素社会実現に向けての貢献や交通遺児やそのご家族への支援をしたいという思いから、大阪みどりのトラスト協会および交通遺児等育成基金の会員となりその活動を支援しています。寄付金は森林の保全や緑化活動によるSDGs達成への貢献、交通事故による死亡・重度後遺障害が残った方のお子さまたちへの支援活動に活用され、持続可能なクルマ社会の実現に活用されます。

寄付先	寄付金額
公益財団法人大阪みどりのトラスト協会	417,473 円
公益財団法人 交通遺児等育成基金	1,202,993 円
合計	1,620,466 円

<用語解説>

※1 トラック祭 (https://www.enexfleet.com/gasoline/business/truck_matsuri/index.html)

軽油給油 25リットルにつきポイント(シール)をお渡しし、貯まったポイントに応じて賞品に交換していただけるキャンペーン。賞品に交換した残りのポイントを寄付としてご提供いただく方もおられ、お客さまは実質的な負担なく社会貢献ができる。

※2 公益財団法人大阪みどりのトラスト協会 (<https://www.ogtrust.jp/>)

1989(平成元)年11月に、大阪府や府内の市町村からの出捐、企業や個人の寄付金により設立された法人。ブナ分布南限域の「和泉葛城山ブナ林」、府内唯一のヒロオビミドリシジミ(蝶)生息地の「三草山ゼフィルス森」、サギソウなど湿地性の重要種が多く生息する「地黄湿地」をはじめ、里山や多様な生物の生息環境の保全活動を行う。また緑の未来を担う子どもたちの「みどりのこころ」を育むため、緑の募金を通じて学校・園などを対象としたみどりづくりや木の利用を進めるための事業を行っている。

※3 公益財団法人 交通遺児等育成基金 (<https://www.kotsujiji.or.jp/>)

1980(昭和55)年に国と民間団体の協力を得て発足。自動車事故により死亡された方及び自動車事故により重度後遺障害が残った方のお子さまの生活基盤の安定を図るため「交通遺児育成基金事業」、「交通遺児等支援給付事業」の二つの事業を行い、交通遺児などの健やかな育成を図ることを目的としている。

<リリースに関する問い合わせ先>

エネクスフリート株式会社 経営企画部 人事・広報課

担当:坂梨・平安山・久保田 Tel:06-6350-1808 Fax:06-6350-1600

Web サイト: <https://www.enexfleet.com/>